

第57回 長岡市民音楽祭

明日へつなぐ

リレーコンサート

2020年

11月29日

開場/12:45 開演/13:30

長岡リリックホール
Nagaoka Lyric Hall (コンサートホール)

入場料無料
(要整理券)

※詳細は裏面

出演

アンサンブル・オビリー
エレクトーン&リコーダー ひなたぼっこ
越の国室内合唱団 VOX ORATTA
紫琴会/聡和会
長岡音楽指導者の会
金子陽子/佐藤晶子/永井典子
長岡交響楽団 弦楽セクションほか
ナビゲーター 藤井 芳

※五十音順 ※出演順・プログラム未定

主催：長岡市民音楽祭実行委員会

共催：長岡市/(公財)長岡市芸術文化振興財団/長岡市音楽文化協会

後援：長岡市教育委員会/朝日新聞 新潟総局/毎日新聞 新潟支局/新潟日報社/読売新聞 新潟支局
日本経済新聞社 新潟支局/長岡新聞社/栃尾タイムズ社/NNK 新潟放送局/BSN 新潟放送
NST 新潟総合テレビ/TONYテレビ新潟/ux 新潟テレビ 21 / NCT/ FMながさが 80.7
エフエムラジオ新潟/(公財)新潟県文化振興財団

ご注意

新型コロナウイルスの感染状況によって、出演団体の変更や音楽祭を中止することがあります。
音楽祭当日は、会場入り口にて検温・手指の消毒、氏名・連絡先・ご自身が座った座席番号の記入にご協力いただきます。

お問い合わせ/長岡市民音楽祭実行委員会(長岡市 市民協働推進部 文化振興課) TEL:0258-32-5110

ご協力をお願い

感染拡大防止の観点から、当日はマスクを着用の上ご来場ください。
会場入り口にて検温・消毒の実施にご協力をお願いいたします。
また、ご来場の皆様にアンケートとともにご住所、お名前の記載をお願いいたします。
新型コロナウイルス感染症拡大等によっては音楽祭開催に変更が生じる場合があります。
長岡市ホームページ等でご確認の上ご来場ください。

出演団体プロフィール

※五十音順

アンサンブル・オビリー

アンサンブル・オビリーとは、新潟県を中心に演奏活動を行っているプロの音楽家集団です。オビリーとは、チェコ語で「麦」という意味をさす言葉です。若い音楽家たちが、青々としげる麦のように、強く、たくましく、すがすがしく成長して欲しいという願いを込めて命名しました。メンバーそれぞれが、演奏活動をその生活の中軸に据えて活動しています。



メンバー ヴァイオリン／佐々木将公・阿部智子 ヴィオラ／加野晶子
チェロ／片野大輔 コントラバス／星野勝彦

エレクトーン&リコーダー ひなたぼっこ

2006年に全日本エレクトーン指導者協会の講師仲間によりリコーダーとエレクトーンアンサンブル研究会として発足し、2008年から「ひなたぼっこ」として音楽活動を行っています。リコーダーは小原惇氏・山田洋一氏に師事しています。



市内小学校の音楽鑑賞会での演奏のほか、エレクトーン、ピアノ、リコーダーのアンサンブルでさまざまなジャンルの音楽を演奏する「ひなたぼっこコンサート」を2010年より毎年開催し好評を得ています。2013年から始めたアオーレ長岡ランチタイムコンサートは8年目となります。

越の国室内合唱団 VOX ORATTA

「ORATTA」とは「私たち」という意味の方言をラテン語に転用したものです。広い地域から合唱人が集まり、自分たちにしか歌えない歌声を同世代の人々に届けようという願いをこめて、2011年4月に創設しました。全国で活躍中の仁階堂孝氏を常任指揮者に迎え、コンクールや地域の合唱祭への参加の他、小中学校招待演奏等を通じ、充実した音響の実現に向け活動してきました。



今年度は新型コロナウイルスの緊急事態宣言を受け、活動休止からのスタートとなりましたが、団員みんなで知恵を出し合い、リモート合唱で活動を続けながら、7月から練習再開をすることができました。

初の長岡市民音楽祭の出演で緊張もありますが、仲間と声を合わせて歌える喜びと、皆様の前で披露できる幸せに改めて感謝しながら「明日へつながる」演奏をしたいと思っております！

紫琴会

今年はコロナで、どこにも出演できないと思っていましたが、市民音楽祭に出演させていただけることとなり、メンバー全員本当に喜んでます。今回は沢井忠夫先生の曲を2曲、演奏いたします。練習時間も短かったですが、楽しんで演奏できればと思います。



聡和会

池田聡子が主宰する会で、「聡和会(そうわかい)」と読みます。会の名前をつけて頂いた方に、「『聡』の字には耳がよく聞こえるという意味があるのだから、皆で『和』を持ってね。」と言われて、会を発足させたのが、平成15年でした。



門下生は、下は小学生から上は孫のいる世代まで幅広く、それぞれのペースでお稽古をして演奏会や発表会に参加しています。住んでいる地域も通っている学校や職業も一人一人違うけれど、演奏会や合奏練習で顔を合わせるとまた励みになり、皆頑張っています。

音楽をするためには人の音をよく聴かなければなりません、そのためには相手の話を聞くことも大切なことと思います。また音楽を楽しむためには、皆の力が集まってこそと思います。これからも皆で協力しあって楽しく音楽ができるように進んで行きたいと思っております。

長岡音楽指導者の会

「長岡音楽指導者の会」は長岡の芸術風土向上の一端を担うものとしての共通意識に立ち、会員相互の研鑽と連絡融和を図るとともに、後進の指導をすることで長岡の音楽水準の向上に寄与することを目的とし、発会して25年を経た会です。

指導者 ソプラノ／佐藤晶子 ピアノ／金子陽子・永井典子
生徒 ピアノ／松田和花 ピアノ三重奏／小林芝恵・小林寛汰・小林礼夏

長岡交響楽団 弦楽セクションほか

長岡交響楽団は、長岡リリックホールを拠点として音楽を愛好する仲間が集まって演奏活動を行うアマチュアオーケストラです。団の歴史は1929年「長岡音楽普及会」として発足、「長岡音楽協会管弦楽団」を経て、1971年「長岡交響楽団」に団名変更し現在に至ります。2011年より、前期には交響曲などのクラシック音楽による定期演奏会、後期にはポピュラークラシック・映画音楽・アニメ音楽などによるファミリーコンサートを開催するようになり、好評をいただいております。今回は、弦楽合奏、コントラバス四重奏、クラリネットと弦楽器の五重奏、オーボエと弦楽器の四重奏の4組の色彩豊かなアンサンブルをお楽しみいただけます。



整理券の配布に関して

10月29日(木)より整理券を下記にて先着順にて配布をいたします。なお、配布時に氏名・連絡先をお知らせいただきます。

整理券配布場所：長岡リリックホール／9:00～18:00 長岡市文化振興課(さいわいプラザ3階)／平日8:30～17:15